

新報. 422. 427

## みずなら

「引越した後、住民から『みんな待ってるよ』という電話を何回ももらった。こういう環境があったからこそ戻ることができた」。

昨年3月に  
休診し、今年

### 医師が来たくなる街に

者から発信したい」と話し

の4月から再開することになった北見市内の上ところ診療所。所長の森真人医師は、一時的に福島県に転出したが、上常呂に戻った理由の一つをこう語った。顔

見知りの患者が多く、診療所で電話を受けたとき、相手の顔が浮かんでくること  
が魅力だという。

「患者が医師に感謝の思いを伝える機会は案外少ない。医師にとって、北見が来たくなる街になるよう患者から発信したい」と話し

(長谷川裕紀)